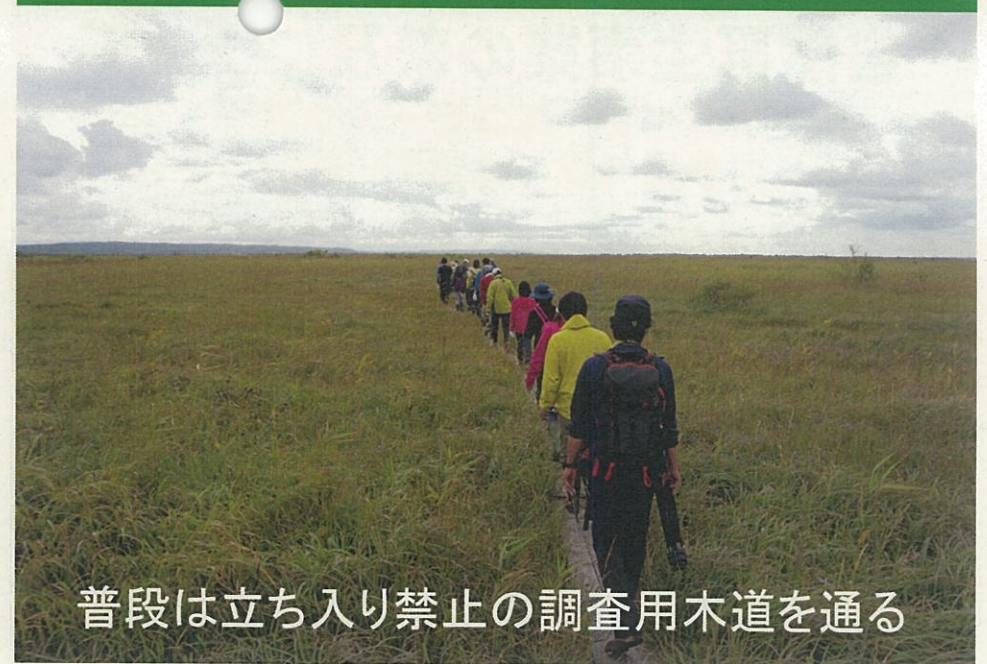


サロベツ・エコモー・ツアー



サロベツ湿原センターでの事前レクチャー

サロベツ・エコモー・ツアー



普段は立ち入り禁止の調査用木道を通る

サロベツ・エコモー・ツアー



原生花園跡地の植生回復状況を見学

サロベツ・エコモー・ツアー



ササ前線のモニタリング

自然再生事業の普及について

サロベツ・エコモー・ツアー サロベツ・エコモーDay



平成27年2月19日
環境省 北海道地方環境事務所

上サロベツ自然再生事業実施計画書

平成21年7月 環境省 北海道地方環境事務所

第8章 環境学習の実施計画

自然再生事業の事業地を新たな環境学習の場として活用し、自然再生の意義や難しさを考える機会を提供する。

- 調査用木道の有効活用
- 環境学習プログラム
 - 調査体験プログラム
 - 作業体験プログラム

上サロベツ自然再生事業実施計画書



平成21年7月

環境省北海道地方環境事務所

自然再生全体構

第2期 上サロベツ自然再生普及行動計画

平成24年6月

湿原の
自然再生

農業の振興

地域づくり



自然再生事業の普及

サロベツ・エコモーDay
サロベツ・エコモー・ツアー

サロベツ・エコモー・ツアー

普段は立ち入れない調査用木道から自然再生の最前線へご案内します！！

参加費 無料！

予行 8/13(土) 調査体験跡地へ 10時(正) 集合開始

サロベツ湿原では、人間活動の影響により自然の回復にはとれない植物が減少しています。このため、「自然と人間の共生」を目指して自然再生の取り組みが実施されています。

サロベツ・エコモー・ツアー 2014 豊富ビジターセンター跡地は今！？

8月30日(土)開催！ 集合場所 サロベツ湿原センター 9:30集合 12:00解散

参加費 無料(定員15名) 申込期限 8月27日(水)
持物・服装 防寒具(汚れても良い、動きやすい服装)、雨具、長靴
申込先 サロベツ湿原センター 〒966-4100 天塩郡豊富町上サロベツ0962 tel.0142-62-3232 fax.0142-62-1009 mail.center@fambetsu.or.jp

主催：環境省北海道地方環境事務所

8月30日(土)
原生花園跡地
参加者：8名

普段は立ち入れない調査用木道から自然再生の最前線へご案内します！！

参加費 無料！

予行 9/13(土) 泥炭採掘跡地へ 9:30集合 12:30解散

サロベツ湿原では、かつての自然環境の回復に自然の回復にはとれない植物が減少しています。このため、「自然と人間の共生」を目指して自然再生の取り組みが実施されています。

よみがえれ湿原！泥炭採掘跡地へ

かつての調査用木道に再び歩道の設置を希望し、調査員が調査の取り組みを体験するツアーです。

9月13日(土)開催！ 集合場所 サロベツ湿原センター 9:30集合 12:30解散

参加費 無料(定員15名) 申込期限 9月10日(水)
持物・服装 防寒具(汚れても良い、動きやすい服装)、雨具、長靴
申込先 サロベツ湿原センター 〒966-4100 天塩郡豊富町上サロベツ0962 tel.0142-62-3232 fax.0142-62-1009 mail.center@fambetsu.or.jp

主催：環境省北海道地方環境事務所

9月13日(土)
泥炭採掘跡地
参加者：18名

普段は立ち入れない自然再生の最前線へご案内するエコツアーです！！

**参加無料！！
バス送迎あり！！**

予行 10/4(日) 落ち沼へ 9:30集合 12:30解散

サロベツ湿原では、人間活動の影響により自然の回復にはとれない植物が減少しています。このため、「自然と人間の共生」を目指して自然再生の取り組みが実施されています。

幻の落ち沼で生き物調べ

調査員が調査の取り組みを体験するツアーです。

10月4日(日)開催！ 集合場所 サロベツ湿原センター 9:30集合 12:30解散

参加費 無料(定員15名) 申込期限 10月3日(金)
持物・服装 防寒具(汚れても良い、動きやすい服装)、雨具、長靴
申込先 サロベツ湿原センター 〒966-4100 天塩郡豊富町上サロベツ0962 tel.0142-62-3232 fax.0142-62-1009 mail.center@fambetsu.or.jp

主催：環境省北海道地方環境事務所

10月5日(日)
落ち沼
参加者：15名

サロベツ・エコモー・ツアー



サロベツ湿原に特徴的な高層湿原の観察

サロベツ・エコモー・ツアー



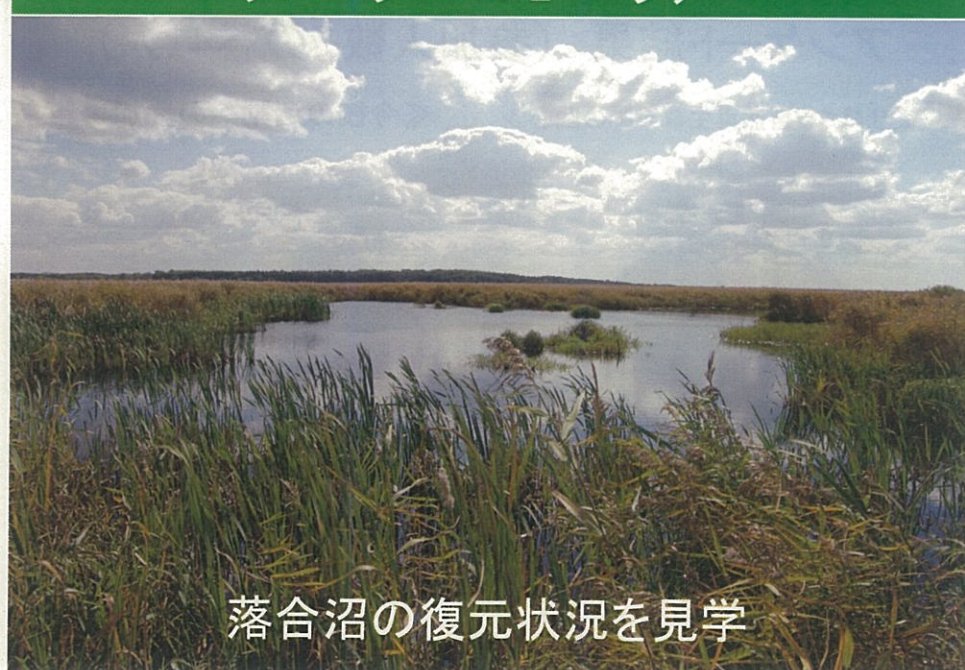
泥炭採掘跡地の植生回復状況を見学

サロベツ・エコモー・ツアー



植生の戻っていない裸地に植生ネットを敷設

サロベツ・エコモー・ツアー



落合沼の復元状況を見学

サロベツ・エコモー・ツアー



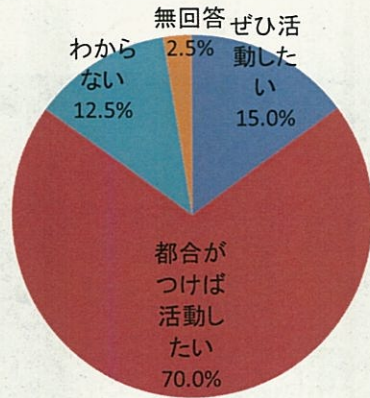
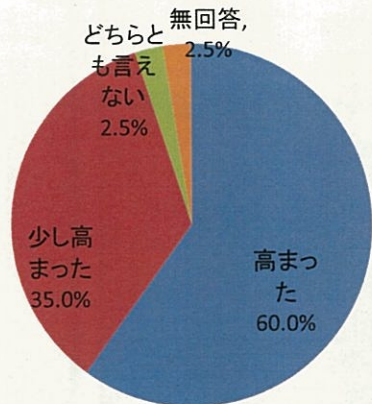
落合沼の生き物調査

サロベツ・エコモー・ツアー

アンケート結果（参加人数 のべ41人）

《サロベツ自然再生事業への関心》

《今後の活動への参加》

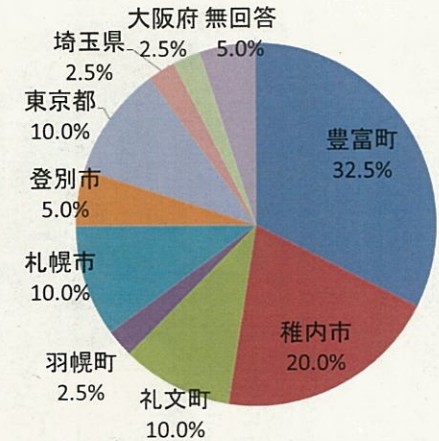
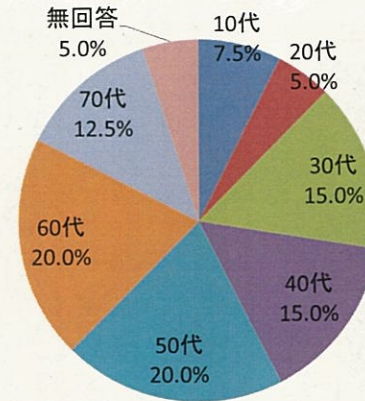


サロベツ・エコモー・ツアー

アンケート結果（参加人数 のべ41人）

《年齢》

《お住まい》



サロベツ・エコモー・ツアー

湿原植物の再生状況観察 豊富 原生花園跡地でツアー

【豊富】環境省稚内自然保護官事務所は30日、2010年に閉園した旧サロベツ原生花園跡地を見学するツアーを実施した。周辺地域住民ら7人が参加し、自然再生事業が行われている建物跡地や木道を歩いて湿原植物の再生状況などを観察した。

事業について地域住民に知ってもらったため行っている。



水がたまる豊富ビジターセンター跡地などを見学する参加者

【豊富】環境省稚内自然保護官事務所は30日、2010年に閉園した旧サロベツ原生花園跡地を見学するツアーを実施した。周辺地域住民ら7人が参加し、自然再生事業が行われている建物跡地や木道を歩いて湿原植物の再生状況などを観察した。

事業について地域住民に知ってもらったため行っている。

30日、2010年に閉園した旧サロベツ原生花園跡地を見学するツアーを実施した。周辺地域住民ら7人が参加し、自然再生事業が行われている建物跡地や木道を歩いて湿原植物の再生状況などを観察した。

9月13日には泥炭採掘跡地、10月4日には落合沼の見学ツアーが行われる。問い合わせはサロベツ湿原センター（0162-822-3333）へ。（中橋広生）

地には水がたまり、ガマやサワキョウなどの湿原性植物が生える一方、牧草や外来種も混在。羽幌町から参加した主婦（69）は「一度壊したものを元に戻すのは難儀なこと」と感じた。残された参加者は調査用に設置されている木道も歩き、湿原に侵入しつづけるササの状況を確認した。

9月13日には泥炭採掘跡地、10月4日には落合沼の見学ツアーが行われる。問い合わせはサロベツ湿原センター（0162-822-3333）へ。（中橋広生）

サロベツ・エコモーDay



はしご車からの景観

サロベツ・エコモーDay



ポニーの幌馬車

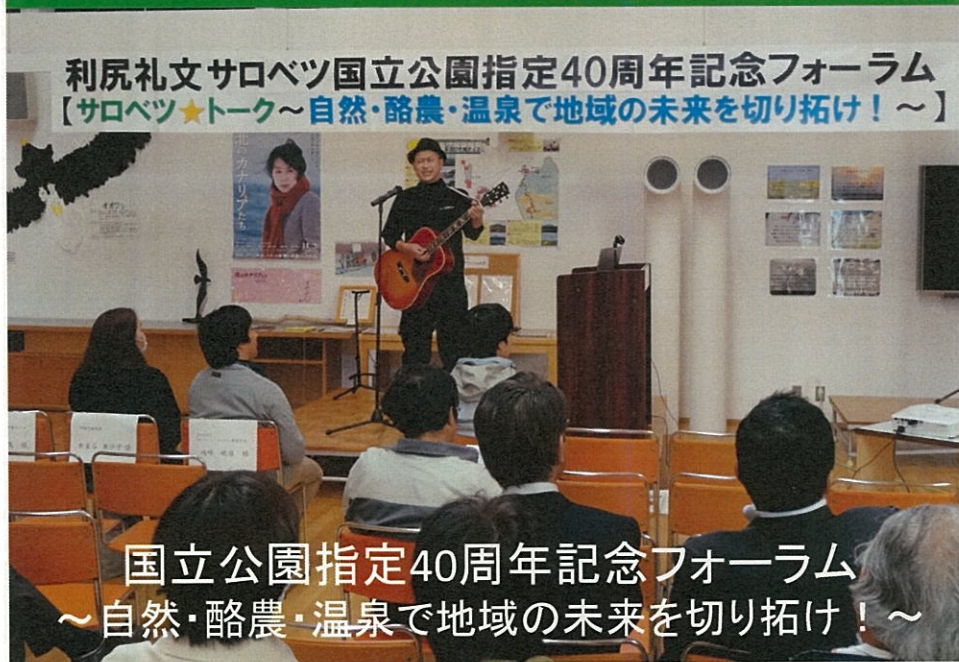
自然再生クイズラリー



劇団シンデレラによるミュージカル

サロベツを食べよう

サロベツ・エコモーDay



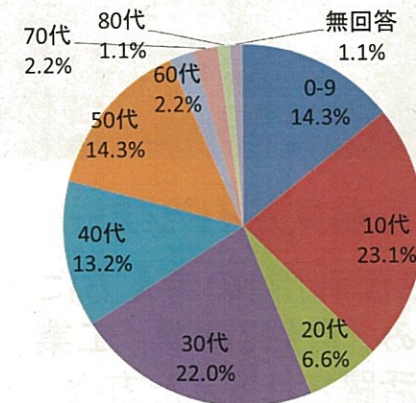
利尻礼文サロベツ国立公園指定40周年記念フォーラム
【サロベツ★トーク～自然・酪農・温泉で地域の未来を切り拓け！～】

国立公園指定40周年記念フォーラム
～自然・酪農・温泉で地域の未来を切り拓け！～

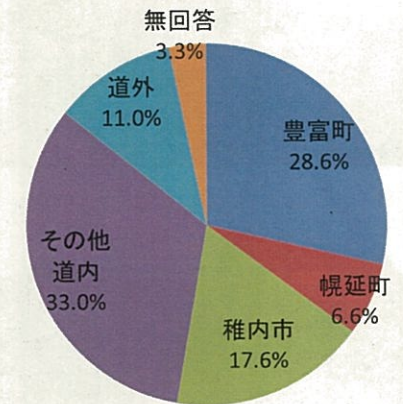
サロベツ・エコモーDay

アンケート結果 (来場者295人、回答者91人)

《年齢》

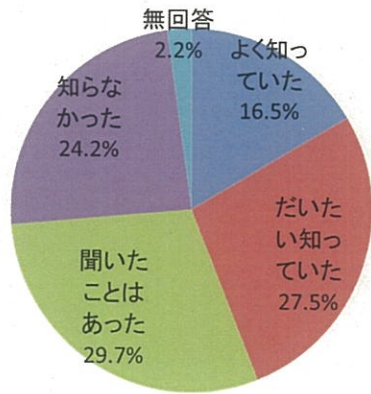


《お住まい》

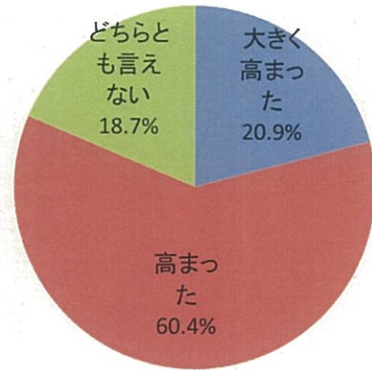


アンケート結果 (来場者295人、回答者91人)

《サロベツ自然再生事業の認知》



《湿原と農業の共生への関心》



記念フォーラムのサロベツトーク(朗読する上敷さん)

日刊宗谷 10月17日 2面

2014年10月17日 日刊宗谷

【湿原と農業の共生】
 利根社文サロベツ国立公園
 豊富で指定40周年記念事業
 豊富で指定40周年記念事業として、農と自然の共生をテーマにした「農で地域の未来を切り拓け！」というフォーラムを開催した。この日は、サロベツ国立公園の自然再生事業について、関係者や地元住民ら約100人が参加し、農と自然の共生について話し合った。...



湿原と農業 共生探る 豊富 自然再生の取り組み紹介

【湿原と農業の共生】
 豊富で指定40周年記念事業として、農と自然の共生をテーマにした「農で地域の未来を切り拓け！」というフォーラムを開催した。この日は、サロベツ国立公園の自然再生事業について、関係者や地元住民ら約100人が参加し、農と自然の共生について話し合った。...

2014年10月15日 北海道新聞

